

研究課題：当院でのペリスティーンアナルイリゲーションシステムと従来式洗腸の排便機能および QOL の比較検討

1. 研究の目的

ペリスティーンアナルイリゲーションシステム（以下ペリスティーン）はコロプラスト社で開発された洗腸システムで、バルーンカテーテルの使用が可能で持ち運びがしやすく、小児の排便障害症例での使用も広まってきています。当院でも排便管理専門外来であるウサギ外来等で同システムの導入を続けておりますが、従来型の洗腸方法（吊り下げ式・コーン型カテーテル）を使っていた患者様も多いです。本研究では洗腸療法を行って頂いている患者様の排便状況・機能や QOL（Quality of Life：生活の質）検討する予定です。

2. 研究の方法

当院に通院中で 2026 年 3 月現在、洗腸療法を行って頂いている患者さんについて、背景疾患や治療経過などを診療情報を用いて検討します。また、排便に関連するアンケートを対象患者さんに行い、結果を集積しまとめます。

3. 研究期間

2026 年 5 月（倫理委員会で承認を得られた日）から 2027 年 3 月 31 日まで。

4. 研究に用いる資料・情報の種類

診療録から、生まれたときの状態や体重、既往歴や併存疾患、排便に関する治療歴についての情報を調べまとめます。画像（個人情報は一切含まない）が論文内に掲載されることがあります。

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

この研究で得られた結果は、医学雑誌などに公表されることがありますが、患者様の名前など個人情報は一切分からないようにしますので、プライバシーは守られます。また、この研究で得られたデータが本研究の目的以外に使用されることはありません。

6. 研究組織

研究機関：地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立小児医療センター
研究責任者：外科 科長 川嶋 寛
研究分担者：外科 医員 小川祥子

7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

地方独立行政法人埼玉県立病院機構
埼玉県立小児医療センター
医事担当（代表 048-601-2200）